

ガラパゴス ゾウガメ

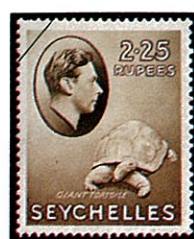
分類：カメ目 ウミガメ科 (爬虫類)

学名：*Testudo elephantopus*

英名：Galapagos tortoise

ガラパゴス諸島の11の島に15亜種が生息し、島毎に植生が異なるため、その大きさ、甲の形及模様がそれぞれ異なる。大きく分けると植生の豊富な島には甲の形が半円形のドーム型の種が、乾燥した植生の貧弱なる島には甲の首の部分がめくり上ったサドル型の種が分布する。主にウチワサボテンを好んで食べるが棘には全く無頓着で、ゾウガメの生息している島のそれは背丈も高く棘も鋭く幹も太いの 비해、生息していない島のものは背丈も低く棘も柔い、甲の長さ1.5m、体重300kgで300才位と推定されるものが生息する。

印度洋西部のセシェル諸島及アルダブラ諸島には同属のアルダブラゾウガメ(*Testudo Gigantea*)が分布する。



アルダブラゾウガメ

アルダブラ ゾウガメ

